

三菱三原病院 だより



2017
冬号
発行元 / 三菱三原病院

三菱三原病院
〒729-0324 広島県三原市糸崎3丁目3-1
TEL 0848-62-7331 FAX 0848-62-7764
http://www.mmhosp.jp/

特集

「花粉症について」

耳鼻咽喉科部長 河野裕之 (この ひろゆき)

●花粉症とは

空中を浮遊している花粉が、鼻腔や眼にくっついて起きるアレルギー反応です。一番有名で、患者さんが多いのは春のスギ花粉ですが、初夏のカモガヤ花粉、秋のヨモギ花粉などの花粉症の患者さんも結構いらっしゃいます。

●どんな症状

鼻閉、鼻汁、くしゃみ、眼やノドのかゆみ、咳です。カゼと区別しにくい場合もあります。

●どんな人に多い?

日本人の3割は花粉症で、全年代にわたっています。そして、アレルギーは遺伝する可能性が高いです。

代表的アレルギーの花 calendars

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハンキ	■											
スギ		■										
ヒノキ・サワラ			■									
コナラ・クヌギ				■								
イチョウ				■								
スズメノテッポウ				■								
ハルガヤ				■								
カモガヤ					■							
オオアワガエリ						■						
ヒメガマ・ガマ							■					
イネ								■				
ブタクサ・オオブタクサ								■				
ヨモギ									■			
カナムグラ										■		
セイタカアワダチソウ											■	

●どうやって診断するの?

問診：詳しい話を聞きます。

鼻汁好酸球検査：鼻汁の中にアレルギーに関与する成分があるかどうかを調べます。

鼻鏡検査：鼻腔の中の状態を診ます。

血液検査：アレルギー体質かどうかや、どの花粉がアレルギーの原因になっているかを調べます。

●どうやって治療するの?

【予防】：自分がどの花粉に対するアレルギーかを知り、そのうえで、それが飛散する時期の外出を控えたり、メガネやマスクを装用する。

【対症療法】：抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、ステロイドなどの内服や点鼻、点眼。

【手術療法】：下鼻甲介切除術、下鼻甲介粘膜焼灼術（レーザーなど）

【根治療法】：減感作療法、舌下免疫療法

長期にわたって、その人にとってのアレルギー物質を投与し続けて、体質を変えて、花粉症を完治させる可能性がある唯一の方法。

従来、アレルギー物質の投与方法は、注射（週1回通院し注射、数年継続）のみでしたが、近年、舌の下に滴下する薬液が開発され、通院は月に1回でよくなり、注射の痛みからも解放されました。ただ、薬液の滴下は毎日、数年継続する必要があります。そして、効果が出ない可能性（20%）もあります。

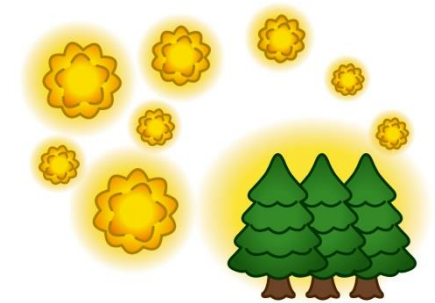
最大の問題点は、重大な副作用（ショックやアナフィラキシー）の危険性がある点です。

●どうなるの?

花粉症を放置すると、副鼻腔炎や気管支炎を併発することがあるので、早めの受診をお勧めします。

●スギ花粉の回避

1. 花粉情報に注意する
2. 飛散の多い時は外出を控える
3. 花粉の多い時は窓、戸を閉めておく
4. 花粉の多い時は外出時にマスク、メガネを使う
5. 外出から帰宅したら洗顔、うがいをし、鼻をかむ



薬剤科前の棚にて本誌を配布しております。ご自由にお持ち帰りください。

三菱三原病院 電話（代表）：(0848)-62-7331 FAX:(0848)-62-7764

居宅介護支援事業所 電話（代表）：(0848)-62-7470 FAX:(0848)-62-7431

各種介護保険事業 訪問介護事業所:(0848)62-7720 ショートステイみつびし:(0848)61-4101

デイサービスみつびし:(0848)62-7742

三菱三原病院のホームページ <http://www.mmhosp.jp/>

概要をはじめ、外来案内や各科案内、関連施設案内から求人情報、交通手段、人間ドックの案内など、詳細を記載しています。

